

シンガポール市場における 訪日関心層誘客促進事業

業務仕様書

(一社) 東北観光推進機構

仕様書

1. 事業名

シンガポール市場における訪日関心層誘客促進事業

2. 目的

シンガポール市場では、訪日旅行経験者が約 8 割を占め、リピーターの割合も 7 割以上と高い。また、他国市場と比較して平均所得が高く、旅行消費額も多いため、地方への誘客や観光消費の増加において有望な市場である。一方で、東北 6 県+新潟への延べ宿泊者数は対前年比で 161%と大幅に増加しているものの、全国シェアは約 1.7%にとどまり、さらなる認知度向上が課題となっている。

本業務では、東北地域の認知度向上と旅行商品の造成、実訪問の促進を目的として、シンガポール現地で BtoB および BtoC 向けのセミナーを実施する。BtoB セミナーでは、旅行会社やメディアに対し最新の東北情報を提供するとともに東北の事業者との関係構築を図ることで、新たな旅行商品の造成を促進するとともに、BtoBtoC を通じた認知度向上にも貢献する。また、BtoC セミナーでは、一般旅行者に対して、他地域にはない東北ならではの魅力や特別な体験、お得な交通商品などを紹介し、訪問意欲を喚起することで、東北への観光誘客を実現することを目指す。

3. 委託金額

金 3,800,000 円（上限、消費税及び地方消費税を含む）

記載の金額はあくまで現時点での事業上限金額であり、今後の予算確保の状況により変更となる場合がある。なお、事業実施にあたっては、上記金額内の東北観光推進機構が指定する額で、本事業において連携する自治体（以下、「連携自治体」という。）及び東北観光推進機構とそれぞれ契約の締結もしくは負担金の受取に係る手続きを行うこと。

4. 契約期間

契約日から 2025 年 10 月 31 日まで

5. 事業概要

(1) BtoB セミナー

シンガポール現地の旅行会社やメディアに対して、東北に関するプレゼンテーションにより四季の見所やプレミアムコンテンツ、最新情報など、ニーズの高い情報を提供するとともに、参加者による商談・ネットワーキングを行い、新たな東北を訪れる旅行商品の造成促進や関係構築を図ることを目的とした BtoB セミナーを開催する。

① 時 期 2025 年 6 月下旬～7 月頃

② 会 場 シンガポール市内のホテル内会場・会議室・レンタルスペースなど

③ 参加者 現地側 東北に関心の高い現地の旅行会社（OTA 含む）、メディアなど 20 社程度
日本側 委託者および連携自治体等 5～10 名程度

④ 内 容 a. 東北全体のプレゼンテーション
b. 連携自治体等（5 団体）によるプレゼンテーション
c. 参加者による商談会・ネットワーキング

(2) BtoC セミナー

一般旅行者（特に FIT・訪日リピーター）に対して、他地域にはない東北ならではの魅力や特別な体験、お得な交通商品などを紹介して訪問意欲を喚起することで、東北を次の旅の目的地として強く意識させ、東北への観光誘客を実現することを目的とした BtoC セミナーを実施する。

- ① 日 時 （1）BtoB セミナーの開催日に隣接する 1 日
- ② 会 場 シンガポール市内のホテル内会場・会議室・レンタルスペースなど
- ③ 参加者 現地側 訪日関心層 80 名程度×2 セッション
日本側 連携自治体等、交通事業者など 10～15 名程度
- ④ 内 容 a. 東北全体のプレゼンテーション
b. 連携自治体等（5 団体）によるプレゼンテーション
c. 交通事業者等による商品 PR
d. 個別相談会

6. 委託内容

(1) 会場手配

- 5 (1) (2) それぞれの内容に相応しい会場を提案・手配すること。

(2) 集客

① BtoB セミナー

- ・現地側参加者の集客に関する事項（参加者のリストアップ、案内状作成・送付、礼状の送付等）を実施すること。また、提案時にセミナー参加候補社リストを提出すること。
- ・日本側参加者のプレゼンテーション作成や商談内容の検討のため、現地側参加者のニーズを調査して日本側へ提供するとともに、開催 1 週間前を目途に旅行会社の紹介資料（取扱商品、送客実績、求めている情報、客層、連絡先など）を提供すること。
- ・現地側参加者に対して、日本側参加者のほか、ランドオペレーターやコンテンツ提供事業者などの情報をまとめたコンタクトリストの提供を予定している。現地参加者側のニーズを基に、コンタクトリストの基本フォーマットを作成し提案すること。

② BtoC セミナー

- ・訪日リピーターなど東北への関心が高い方により多く参加いただけるよう、具体的な集客方法を提案の上、実施すること。

(3) 進行管理

具体的なプログラム案や会場レイアウトを提案することとし、その他タイムテーブル、運営マニュアル、進行台本を開催 2 週間前までを目途に準備すること。

(4) 設備・備品手配

セミナー実施に向け、会場担当者と綿密に連絡をとり、会場レイアウト、設備の確認、必要備品手配等の調整を行うこと。急な故障など不測の事態に備えバックアップを用意すること。

(5) スタッフ手配

司会兼通訳および受付に必要な人員を手配すること。司会兼通訳は過去に観光セミナー等でプレゼンテーションを実施した実績があり、東北の情報発信に効果的な役割を果たすことができる者から選定すること。また、運営管理者を 1 名配置し、進捗状況の把握と円滑な会場運営を行うこと。

(6) 通訳手配

BtoB セミナー時の商談会、BtoC セミナー時の個別相談会において日本側参加者 6 団体に対して各 1 名の通訳を手配すること。言語は日本語を必須とし、英語または中国語での対応が可能なものとする。

(7) 資料の印刷・提供

参加者に理解を深めてもらえるよう、連携自治体を含む出展者も含めてプレゼンテーション資料を事前に取りまとめ、必要に応じた部数を印刷しセミナーで配布すること。また、終了後に参加者に対して資料データや (2) ②で作成するコンタクトリストを提供すること。

(8) セミナー配布物の管理

セミナーで配布する資料や物品を委託者が取りまとめたうえで事前に日本から輸送することとしている。輸送物を一時的に保管し、当日までの管理を行うこと。

(9) アンケートの実施

参加者に対して、感想について尋ねるアンケートを提案し、実施すること。実施結果は集計・分析し、日本語で報告すること。

(10) 記録及び報告書作成

セミナー実施中、適宜写真撮影や録音等を行い、報告書をまとめること。

(11) 軽食の用意

イベント開始前や休憩時間に軽食やソフトドリンクを提供すること。いずれも日本に関連したであることが望ましいが、難しい場合にはその限りではない。

(12) その他

- ・ BtoB に関しては商談の場の用意やネットワーキングが可能な交流会、BtoC に関しては個別相談の時間の確保など、業務目的を達成するために効果的な企画を提案し実施すること。なお、プレゼンテーションを行う連携自治体等以外の民間企業や DMO 等から希望があった場合には参加できるよう委託者と調整すること（渡航費・通訳手配等は参加者負担）。
- ・ 事業実施に資する独自の提案などがある場合、あわせて提案すること。

7. 事業報告書に関すること

2025 年 10 月 31 日までに事業報告書を提出すること。

8. 事業効果の把握等に関すること

本事業がシンガポールにおける東北の認知度向上・誘客促進等につながったことを把握できる成果指標の設定、測定（調査）方法を提案及び実施すること。

9. その他

- (1) 受託者は、委託者と締結した「業務委託契約書」の各条項を遵守し業務を遂行すること。
- (2) 受託者は、業務に要する機材および消耗品について準備すること。
- (3) 受託者は、業務の各段階において業務の遂行について随時報告を行い委託者の了解を得ること。
- (4) 受託者が業務を遂行する上で必要な資料等は、受託者において入手すること。
- (5) 委託者が委託金額を加算するなど、本契約の変更を必要と判断した際には、受託者と協議を行った上で、本契約の内容を変更することができる。

以上